

様式第3

特定施設の種類及び能力ごとの数
 特定施設の使用方法 変更届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

米子市長 〇〇〇〇 様

住 所 米子市〇〇町〇〇番地
 届出者 氏名・名称 〇〇株式会社
 代 表 者 代表取締役 〇〇〇〇
 届出の取扱者 氏名 △△△△
 電 話 番 号 〇〇 - 〇〇〇〇

印

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社			※ 整理番号				
				※ 受理年月日		年 月 日		
工場又は事業場の所在地	米子市〇〇町〇〇番地			※ 施設番号				
				※ 審査結果				
				※ 備考				
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前(時:分)	変更後(時:分)	変更前(時:分)	変更後(時:分)
二 圧縮機	〇〇社製 BCLD110B-140	11kw	1	3	9:00	8:30	18:00	17:30
一 金属加工機械 ハ せん断機	〇〇社製 HWSS-2000-IV	300kw	0	1	-	9:00	-	18:00

- 備考
- 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記入しなくてもよい。
 - 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記入すること。
 - 3 届出書の用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 4 ※印の欄には、記入しないこと。